

# 五島長崎国際トライアスロン大会

## 新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン

(2022年12月22日作成)

(※本内容は、今後の感染状況や関係機関が定める基準等により

内容を変更する場合があります)

### 1. 大会開催中止の可能性、参加料の返金等について

- ①新型コロナウイルスの感染状況しだい、国および開催自治体となる長崎県、五島市を始めとする各関係機関・団体との協議により大会の開催が困難であると判断される場合は、大会開催日の直前であっても開催を中止する可能性があります。
- ②開催日までにお住まいの都道府県が緊急事態宣言、まん延防止等重点措置、または県外移動の自粛等の対象となった場合は参加を辞退していただく場合があります。この場合、参加料の返金は下記③の取り扱いとしますが、他の理由による参加辞退の場合、参加料の返金はできません。
- ③開催中止や上記②の理由により参加辞退となった場合、参加料の返金については決定時期により下記のとおり取り扱います。  
令和5年4月18日(火)までに決定の場合・・・全額～80%程度を返金  
令和5年5月5日(金)までに決定の場合・・・80%～50%程度を返金  
令和5年5月6日(土)以降に決定の場合・・・返金なし  
※返金額は振込手数料を差引いた額となります。
- ④いかなる理由であっても大会に参加できない場合に生じる諸経費(宿泊費、交通費など)の補償はできません。

### 2. 開催判断について

開催判断基準日を令和5年4月18日とする。

開催判断基準日以降に、次の2項目を開催の前提条件とし、医療関係団体の意見を踏まえ実行委員会において開催可否の判断を行う。

- ①長崎県、または五島市において緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置が出されていないこと。
- ②五島市において、新型コロナウイルス感染症等に関する医療体制がひっ迫していないこと。

### 3. 検査及び海外渡航歴について

- ①主催者が必要と判断した場合、求められる感染症検査を行い、その陰性結果を受付時に提示すること。
- ②令和5年5月18日以降に海外の滞在歴がある場合は参加できません。

#### 4. 感染者、濃厚接触者、感染疑い者の取扱いについて

- ①感染者（来島日（市内在住者は受付日）の10日前以降）  
PCR検査・抗原検査において新型コロナウイルスの「陽性」反応があった場合、もしくは「みなし陽性」と判定された場合、参加できません。  
ただし、無症状感染者が無症状のまま陽性となった検体を採取した日から7日経過した場合は、参加を認める。
- ②濃厚接触者（来島日（市内在住者は受付日）の5日前以降）  
濃厚接触を疑われる場合は、参加できません。
- ③感染疑い者（来島日（市内在住者は受付日）の10日前以降）  
感染疑い症状（発熱、咳、咽頭痛、息切れ、全身倦怠感、下痢、味覚障害等）を発症した場合には、他の感染症リスクも考慮し、参加できません。
- ④県外移動の自粛等の対象地域から参加する者（来島日の5日前以降）  
居住している都道府県が緊急事態宣言、まん延防止等重点措置、または県外移動の自粛等の対象となった者は参加を辞退していただく場合があります。

#### 5. 大会参加のために来島する前

- ①今回は応援者の同行は避け、原則選手のみで来島すること。
- ②普段から密閉、密集、密接を避け、こまめな手洗い、うがい、マスク着用、アルコール消毒、咳エチケットに気を付け、健康維持に努めること。
- ③感染リスクが高い場所を避けること。
- ④大会2週間前から、密になる会合や旅行などは避けること。
- ⑤大会事務局からお願いする体調管理チェックシートに令和5年6月11日から記入等を行い提出すること。
- ⑥事前に大会HPでお知らせする競技要項、注意事項等を確認すること。

#### 6. 大会参加のために来島した後

- ①密閉、密集、密接を避け、こまめな手洗い、うがい、マスク着用、アルコール消毒、咳エチケットに気を付け、健康維持に努めること。
- ②不要な外出は可能な限り控えること。
- ③事前に大会HPへ掲載する記録表を各自で印刷し、行動履歴、濃厚接触情報を記録すること。（万が一感染が確認された場合、感染源や濃厚接触者の特定に重要となります。）
- ④来島後発熱・風邪等の症状があった場合は参加を辞退し大会事務局へ連絡すること。

## 7. 受付、大会会場

- ①大会前日に指定の場所で受付を行い、大会当日はスタート会場で受付を行うこと。
- ②受付前に検温を行い、発熱が疑われる場合は体温計で再検温し、37.5℃以上ある場合は参加できません。

## 8. 開会式、競技説明会、閉会式等

- ①開会式、競技説明会、閉会式、表彰式は実施する予定ですが、変更となる場合があります。なお、エキスポ、アワードパーティーは実施しません。

## 9. 競技前、競技中

- ①スタート会場やゴール会場では、原則無観客とする場合があります。
- ②スイムスタート、または試泳前に廃棄するまでマスクを着用すること。
- ③廃棄するマスクは指定のごみ箱に捨てること。
- ④スタートするまで可能な限りソーシャルディスタンスを保ち、不要な会話はしないこと。
- ⑤唾や痰を吐くことは極力行わないこと。
- ⑥エイドステーションでは、スタッフとの接触を減らす方策を取りますので、定められた方法で補給し、廃棄物がある場合は指定のごみ箱に確実に捨てること。
- ⑦コロナ禍での大会となることを十分に理解し、レース中の体調には必ず気を配り、異変がある場合は勇気をもってリタイアすること。限られたスタッフで対応するため、救急搬送となれば運営に支障をきたす可能性があることを認識すること。
- ⑧フィニッシュテープは使用しません。
- ⑨同伴フィニッシュは行いません。
- ⑩フィニッシュ後、計測用アンクルバンドは自ら外し、指定の箱に入れること。
- ⑪フィニッシュ後、マスクを受取り装着すること。
- ⑫フィニッシュ後、休憩スペースで回復後は速やかにゴール会場から移動すること。

## 10. 大会終了後

大会後1週間以内に、発熱・風邪等の症状があった場合は直ちに受診し、新型コロナウイルス感染の疑いがあった方は速やかに大会事務局に連絡すること。